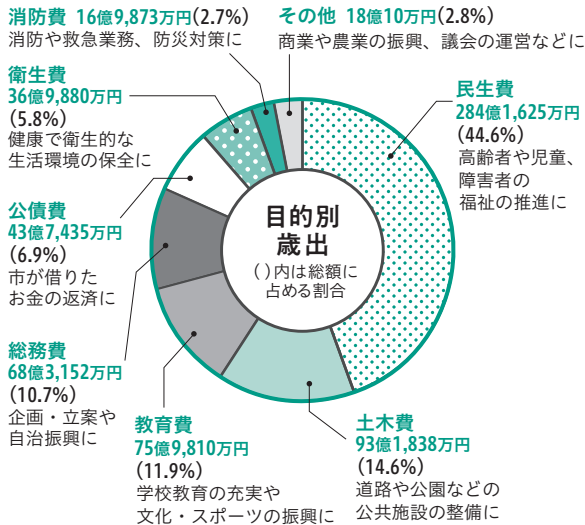


歳出
〔支出〕 **総額 637億3,623万円**
前年度比 52億8,966万円増(9.1%増)

歳出を2つの観点から分類！

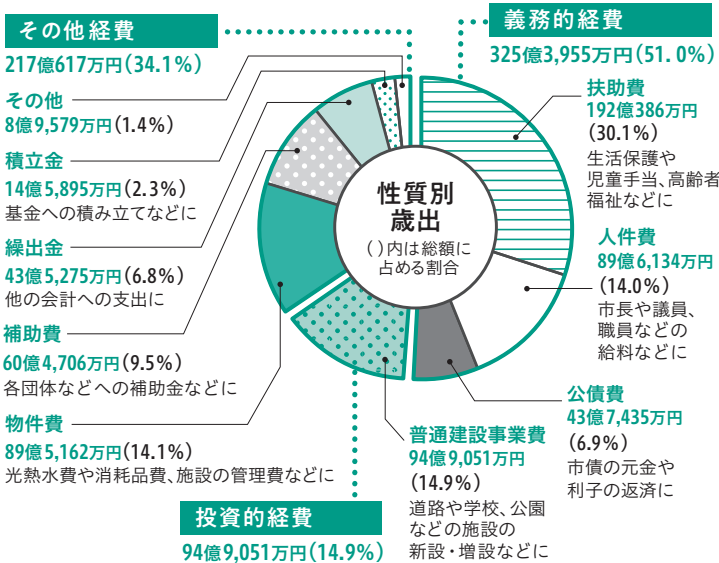
目的別分類

歳出を福祉や公共施設整備、教育のためなど、行政目的の観点から分類



性質別分類

歳出を経済的性質の観点から分類。どのような経費がかかっているかや、必要経費(義務的経費)はどのくらいあるかなど、予算の弾力性や行政運営経費の内容



市民1人当たりの
サービス額は45.4万円たび！
※歳出総額を人口140,493人
(3月31日時点)で割って算出



特別会計

特定の歳入を特定の歳出に充てて経理する会計です。

●特別会計の内訳

区分	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	113億5,430万円	112億6,905万円	8,525万円
財産区	2億1,633万円	2億1,633万円	0万円
学校給食センター	11億5,622万円	11億5,622万円	0万円
介護保険	102億5,873万円	101億5,235万円	1億638万円
後期高齢者医療	20億7,227万円	20億6,883万円	344万円

※地方公営企業法を適用している水道事業と下水道事業は除く

財政指標 早期健全化基準値内に収まる良好な水準でした

財政指標とは、全国で統一されている指標で、自治体の財政の健康診断に用いられます。財政の健全性を表す4つの指標は、いずれも基準を超えておらず、市の財政指標は良好な水準です。

●令和6年度決算 健全化判断比率・資金不足比率

区分	内容	草津市	早期健全化基準 (危険信号※2)
実質赤字比率	普通会計(一般会計と他1会計)の赤字額の標準財政規模※1に占める比率	－ (赤字なし)	11.73%
連結実質赤字比率	全会計(財産区を除く)の赤字額の標準財政規模に占める比率	－ (赤字なし)	16.73%
実質公債費比率	全会計(財産区を除く)での借入金の返済額のうち、主に市税によって返済した額の標準財政規模に占める割合	4.0%	25.0%
将来負担比率	全会計(財産区を除く)や外郭団体などを含めて、主に市税によって今後負担すると見込まれる負債の標準財政規模に占める比率	－	350.0%
資金不足比率	資金不足比率の対象は、水道・下水道事業会計の2会計	資金不足なし!	経営健全化基準 20.0%

※1 市税と交付税などの合計額で、市の一般財源の標準的な大きさを示す ※2 この基準を超えると、財政再建に取り組む必要がある

問 財政課(3階) ☎561-2304、FAX561-2483

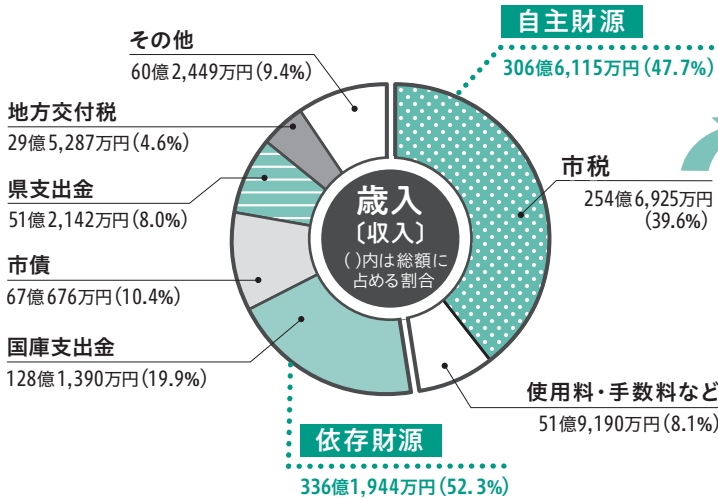
市では毎年、予算の執行状況や決算について公表し、皆さんの納めた税金などがどのように使われているかをお知らせしています。市の財政を身近に感じてもらえるよう、令和6年度の決算概要や市の財政状況をまとめました。

令和6年度 決算状況

一般会計

歳入
〔収入〕

総額 642億8,059万円
前年度比 51億9,985万円増(8.8%増)



市民1人当たりの市税負担15.3万円
※市税(法人などを除く)を人口140,493人
(3月31日時点)で割って算出

●市税の内訳

項目	金額
市民税	116億7,733万円
固定資産税	106億2,228万円
都市計画税	19億2,990万円
市たばこ税	9億363万円
軽自動車税	3億3,311万円
入湯税	300万円



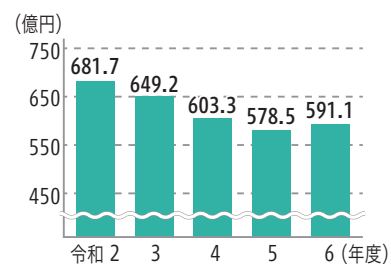
用語の解説

市税	市に納められる税金	市債	多額の費用が必要な場合などに行う市の借入金
国庫支出金	市が行う特定の事業に対して国が支出するお金	地方交付税	市の財政状況に応じて国から交付されるお金
県支出金	市が行う特定の事業に対して県が支出するお金	自主財源	市が自主的に収入できるお金
		依存財源	国や県によって定められた額の交付金

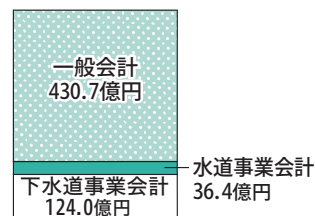
市債(長期借入金)

主に道路や学校、下水道など、長期間使用する施設を整備するときの財源の一部にします。令和6年度は、大規模事業の実施に伴い、昨年を上回る借入を行っています。

■市債残高の推移



■市債残高(591.1億円)の内訳



基金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使います。

■現在高 214億8,043万円
財政調整基金 70億1,696万円、
減債基金 49億8,463万円、
まちづくり基盤整備基金 44億8,741万円
など11基金

財産

■公有財産
土地/177.8万㎡、建物/延べ床面積40.4万㎡、
有価証券/2,831万円、出資金(特定の協会や公社などへの出資金)/16億9,070万円

昨年度比
1.5億円
増

令和7年度 予算の執行状況 4～9月のお金の動きをお知らせします。

(令和7年9月末時点)

● 一般会計

歳入歳出予算額	歳入収入率	歳出執行率
672億2,562万円	39.9%	37.3%

● 特別会計

区分	歳入歳出 予算額	歳入 収入率	歳出 執行率
国民健康保険	113億2,200万円	30.7%	33.9%
財産区	1億9,890万円	92.4%	89.3%
学校給食センター	12億3,560万円	3.5%	36.7%
介護保険	104億7,820万円	40.4%	41.3%
後期高齢者医療	20億8,950万円	35.6%	39.1%

● 特別会計のうち公営企業会計

区分	収入予算額	収入率	支出予算額	執行率
水道	26億3,200万円	50.0%	24億3,900万円	38.6%
下水道	39億8,600万円	41.6%	35億1,700万円	40.8%

市では、将来にわたって持続的に発展していけるよう「草津市健全で持続可能な財政運営および財政規律に関する条例」「財政規律ガイドライン」を定めています。財政規律の確保を図るとともに、市民ニーズの変化に合わせて事業の見直しを進め、引き続き健全な財政運営の維持に努めます。



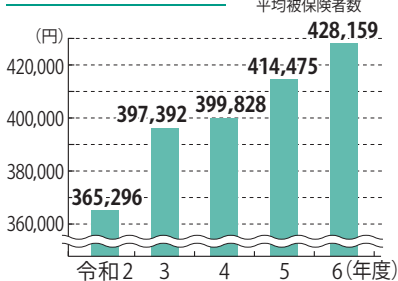
特別会計の運営状況

昨年度の国民健康保険事業特別会計の決算の状況は、一般被保険者国民健康保険税が見込額を上回ったことなどにより、8,525万円の黒字となりました。

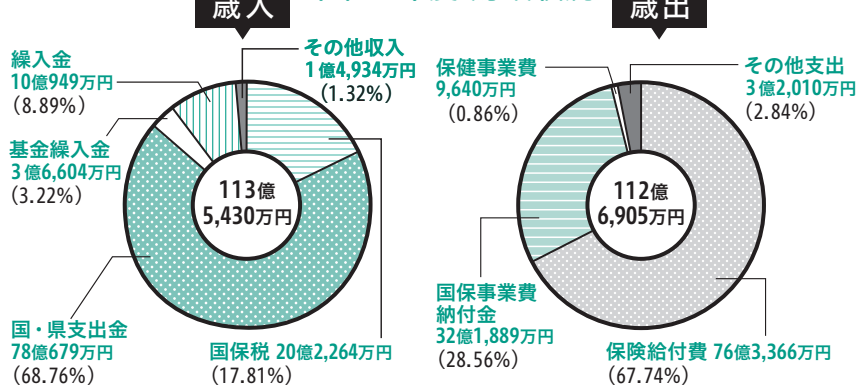
1人当たり医療費は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えに伴い、金額が減少しましたが、令和3年度以降は増加しており、コロナ禍前よりも高くなっています。

今後も安定した国保財政を運営するため、被保険者一人一人が年に1回の特定健診やがん検診を受診するなど、健康管理に努め、健康増進を心掛ける必要があります。

1人当たりの療養諸費



令和6年度 財政状況



用語の解説

国保税	国民健康保険加入者からの税金
国・県支出金	国と県からの負担金や補助金
基金繰入金	国民健康保険準備積立金から繰り入れた財源
繰入金	一般会計から繰り入れた財源
その他収入	前年度からの繰越金など
保険給付費	被保険者に給付した医療費、出産・葬祭費など
国保事業納付金	都道府県が「国民健康保険事業を行うために市町村から徴収する費用
保健事業費	被保険者の健康保持増進事業のための事業費
その他支出	還付金や補助金の返還金など

特定健診は受けましたか？

◎ 来年2月28日(土)まで

あなたの健康のために毎年健診を受けましょう。早めの受診をお勧めします。

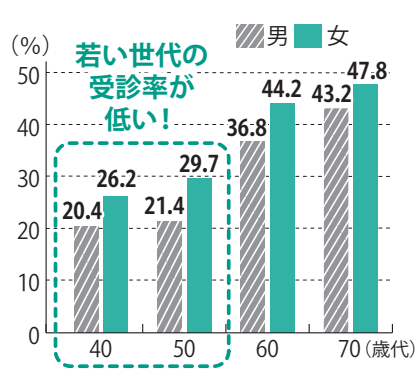
特定健診の受診率を年代別に見ると、40～50歳代の受診率が低い状況です。生活習慣病の予防や早期発見、重症化のリスクを減らすには、40歳代から健康状態を定期的にチェックすることが大切です。

草津市国民健康保険加入者は、約9,000円の健診が無料で受けられます。まだの人は、2月末までに特定健診を受けましょう。

冬場の健診について

インフルエンザ予防接種などとなり、医療機関によっては健診の受付を制限している場合があります。受診する際は、医療機関にお問い合わせください。

特定健診受診率(令和5年度)



介護保険サービスの利用状況

介護保険サービスを利用した費用の1割を利用者が負担し、残り9割は、保険から給付されます(一定所得以上の利用者は2割または3割を負担し、残りの8割または7割は保険から給付)。

令和6年度の保険給付費は、93億4,513万円でした。

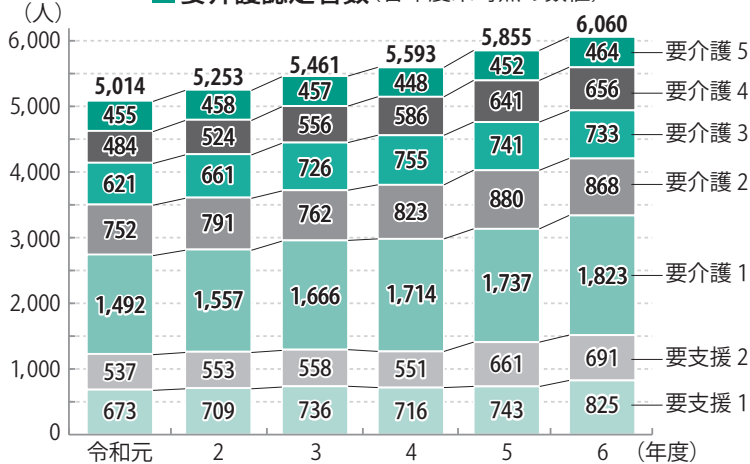
要介護認定の状況

(今年3月末時点)

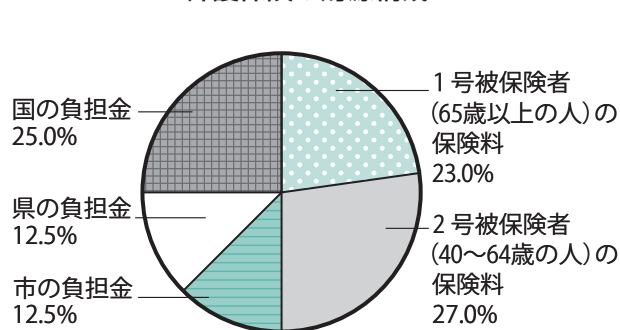
第1号被保険者(65歳以上)は3万1,508人で、前年より148人(0.47%)増加しました。要介護認定者は年々増加傾向にあり、6,060人第2号被保険者(40～64歳)の100人を含むで、前年より205人(3.5%)増加となっています。

また、認定率(65歳以上の人に占める認定者の割合)は、19.2%となっていますが、75歳以上の後期高齢者では29.8%と、約3人に1人が要介護認定を受けています。

要介護認定者数(各年度末時点の数値)



介護保険の財源構成



令和6年度 財政状況

歳入		歳出	
第1号被保険者介護保険料	25億7,847万円	総務費	2億7,503万円
国庫支出金	19億4,907万円	保険給付費	93億4,513万円
介護給付費交付金(支払基金)	25億7,150万円	特別給付費	9,692万円
県支出金	13億5,537万円	地域支援事業	2億4,596万円
一般会計繰入金	16億6,567万円	基金積立金	19万円
基金繰入金	2,353万円	繰入金	9,179万円
繰越金	1億1,374万円	その他の支出	9,733万円
その他の収入	138万円		
合計	102億5,873万円	合計	101億5,235万円

用語の解説

第1号被保険者介護保険料	65歳以上の人からの保険料収入
国庫支出金	国からの負担金や交付金など
介護給付費交付金	第2号被保険者(40～64歳)の保険料
県支出金	県からの負担金や交付金など
一般会計繰入金	一般会計から特別会計への繰入金
繰越金	翌年度への繰越財源
総務費	介護認定や保険料徴収のための費用など
保険給付費	介護サービス利用の保険給付
特別給付費	市独自の保険給付
地域支援事業	介護予防事業
基金積立金	基金への積立金
繰入金	一般会計への繰入金

問 介護保険課(1階) ☎561-2369、FAX561-2480

問 保険年金課(1階) ☎561-2366、FAX561-2480



12月3日(水)～9日(火)は障害者週間です

障害のある人の社会参加と地域活性化 ～共に生きる社会へ向けて～

平成25(2013)年4月に障害者優先調達推進法が施行されました。この法律は、障害者就労施設などが提供する商品やサービスを公共機関などが優先的に購入し、働く障害者の経済面の自立を進めることが目的です。今回は農福連携にも取り組む2つの事業所を紹介します。皆さんもぜひ利用してみてください。

☎ 障害福祉課(1階) ☎561-6972、☎561-2480



調理補助や弁当の製造、販売などを通じて、障害のある人に働く場を提供しており、調理や飲食業に興味がある人に適した環境が整えられています。例えば「料理を学びながらスキルを身に付けたい」と希望する人でも、無理なく挑戦しながら働くことができます。また、県内で採れた新鮮な食材を積極的に



取り入れていて、地域の農家や生産者との連携や、障害のある人が農業分野で活躍する「農福連携」にも取り組み、地域社会の活性化をめざしています。



「湖国滋賀もっとセレクション」金賞受賞！ 近江茶ジェノバーズ

ビストロ向日葵を運営する合同会社ふくろうが開発した商品です。県内の茶生産者の高齢化や後継者不足に伴い、耕作放棄地が増加している地域課題に対し、障害のある人と茶生産者が共に携われる取り組みとして生まれました。特産品である甲賀市信楽町の「朝宮茶」の新芽を使用し、パスタはもちろん、パンや肉料理にも合う「食べるお茶」とされ「湖国滋賀もっとセレクション」で金賞を受賞しました。



ワークパートナーきらら北山田

障害のある人が、日々の達成感を積み重ねることで、一人の社会人としての自信と意欲が心の中に芽生えてくることを大切にしており、きららと輝ける場として「働く場」「暮らす場」を提供しています。地域の飲食店や農家とマッチングを行い、農家が生産した農作物を届ける「やさしいバス」にも取り組んでいます。



農福連携×株式会社横江ファーム

小松菜や水菜、白菜などの野菜を中心に栽培している会社で、同じ町内の農業者が福祉事業所の利用者と仕事をしていたことがきっかけで、農福連携の取り組みを始めました。野菜くずを肥料化するための処理作業を、年間通じてお願いしています。

ワークパートナーきらら北山田の生活支援員は「横江ファームでの仕事は、利用者にとって自分の仕事が社会と繋がっていると実感できる場所です」と話されています。



他にも市内で物品販売・サービス提供を行っている作業所があります



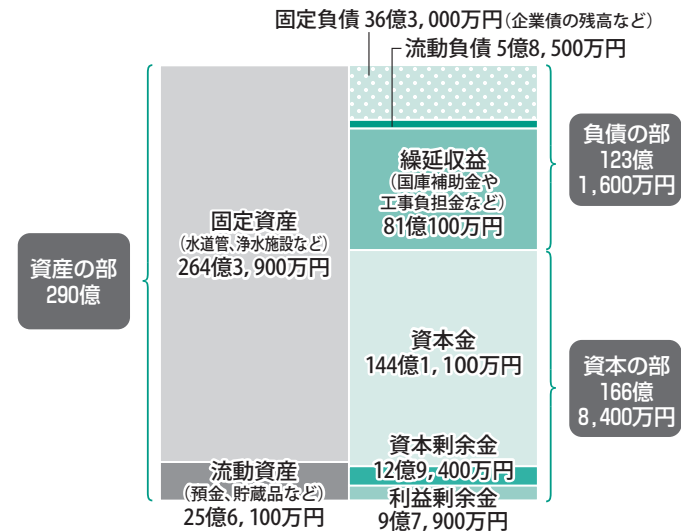
詳しくはこちら



令和6年度

水道事業の決算

■ 水道事業貸借対照表(令和6年度)

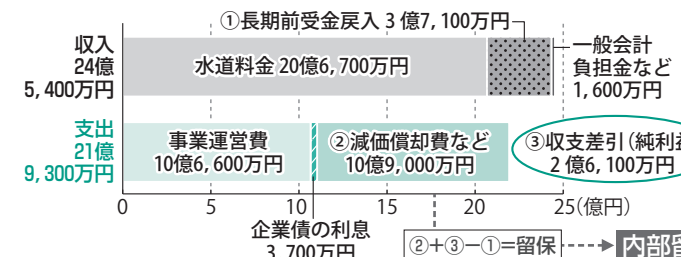


人件費や物件費の高騰などに伴い、総費用が増加しましたが、給水収益が増加したことから、2億6,100万円の純利益を計上することができました。この利益は、企業債の返済や今後の建設事業に充てるために積み立てます。

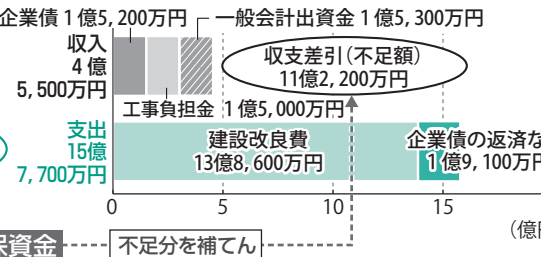
主な事業は、浄水場の耐震補強や浸水対策、配水管の更新事業です。

今後も、継続して安全でおいしい水をお届けできるよう、効率的な運営に努めます。

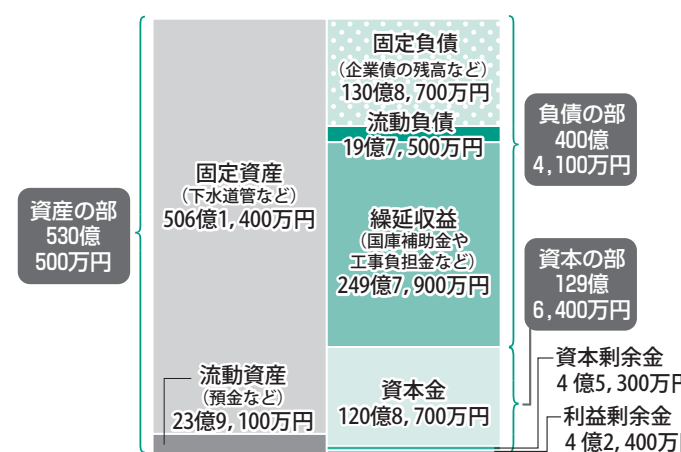
■ 収益的収支(水道水を届けるための収入と支出)(税抜)



■ 資本的収支(施設建設のための収入と支出)(税込)



■ 下水道事業貸借対照表(令和6年度)

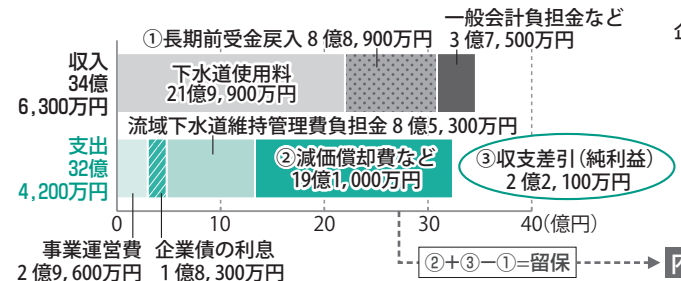


使用料収入の増加や企業債利息の減少などにより、2億2,100万円の純利益を計上することができました。この利益は、企業債の返済に充てるために積み立てます。

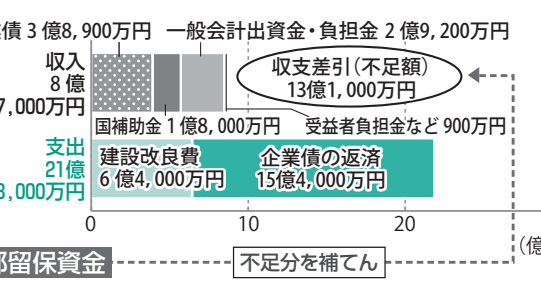
主な事業は、下水道施設の更新・耐震化事業及び雨水幹線の整備事業です。

今後も将来にわたり安定的な経営を続けていくため、効率的な運営に努めます。

■ 収益的収支(下水処理のための収入と支出)(税抜)



■ 資本的収支(施設建設のための収入と支出)(税込)



☎ 上下水道総務課(2階) ☎561-6871、☎561-2481



令和6年度

下水道事業の決算